



H30年度 協働ワークショップⅡ
「市民活動 地域と連携しパワーアップ」

団体の連携で地域課題解決法と新魅力発見
 講師 守本 尚子氏（プロセスコンサルタント）

詳しい資料は「ふらっと」に有ります。

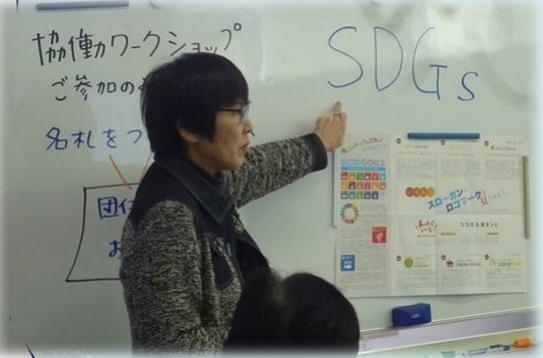
【第2回 2月3日(日) 9:30~12:00】

- ☆参加者 20名（市民団体 17、行政 2、市議 1）
- ☆多様な専門性の集まったグループワーク（A~Cの3つ）
- ◇アイスブレイク⇒①アイスブレイクって何をブレイクするのか（緊張感、先入観、人見知り、上下関係他）
- ②A4白紙を4つに折る、木、花を書く：折り方から様々な絵も十人十色。同じ絵を書く為に必要な条件を考える。



1, 9/30WSのおさらい：地域へ課題解決のための「お品書き」を作成（5グループ）

- 2, SDGs と市民団体：17項目のどこに関係するか参加者全員で全てを網羅。国連の「持続可能な開発目標」と市民団体は確実につながっている。
- 3, 自己紹介：活動内容、持っているもの、5年後の理想をシートにまとめ、発表し合い質問する。
- 4, [空家]活用をグループ内で発表し合う：団体としてやってみたい事、できる事
- 5, 「連携企画」を考える：団体が一緒に活動すれば色々企画が膨らむ、意外な方向へ広がって行く
- 6, グループ発表



	空家の活用	内 容 ・ 活 動
A	村の駅 「食」をキーワードに交流する	<ul style="list-style-type: none"> ・ CSR で有名シェフが定期的に来る「食堂」 ・ 野菜や食材を持ち寄って「子ども食堂」 ・ 生涯学習の場・有償管理を受託 ・ 村テレビで発信：利用者拡大
B	仲間作りの場 高齢者、障がい者 子ども、ひきこもり	<ul style="list-style-type: none"> ・ 「食べる」「歌う」「創る」交流の場 ・ 送迎体制を整えて、集いやすくする ・ 「おせっかい」ができる関係づくり ・ 教育、福祉、防災、産業へ、つながる場
C	みんなの居場所 皆で大掃除をして きっかけを作ろう	<ul style="list-style-type: none"> ・ まちづくり協議会のニーズに合った活動 ・ 行政や「ふらっと」を通じて情報発信をし、関わる団体、協力する団体、人材を確保 ・ 多様な専門性を持つ人たちの交流



袋井市協働まちづくりセンター「ふらっと」
 〒437-0022袋井市方丈3-5-11 TEL/FAX 0538-43-6315
 月～金9:00～13:00 土日祝10:00～12:00スタッフ在駐
 メールアドレス info@flat-fukuroi.com
 ホームページ https://www.flat-fukuroi.com/